

国民年金は、今でこそわが村は、百分加入を完遂したが、はじめの雲行きは必ずしも楽観を許さなかつた。

### 説得とはつらいもの

金 年 閏  
民 及 奮 闘  
普 及 闘

しかし、この普及活動は、とにかく大変な仕事だつた。こんなこともあつた。

ある時三十九度五分の熱発をおして、A部落幹部の説明会に出席した。カラカラに唇がかわき、やゝもすれば説明に身がはいらなかつたのか、相当激しい

反撃に合つた。こういう時、軍人あがりの戦闘意識が活然と眠りをさまされ渾身の勇を鼓して三時間ブツとおし説得を続けた。と、どうだろう。一番猛烈な反撃幹部だつた人が、今や最も積極的な協力者になり、しかも、二十三年全期間の前納を申し込まれたではないか。この時はほんとうに嬉しかつた。

### 西 田 勝

反対者の居るのは、自分の説得不十分のせいだ、この時はじめて強く反省させられた。

いまでは、十二名の支部長と、約百名の委員とによつて納入の実績もグリーンと上つていく。

公民館報の紙上を通じてでも八回「成長する国民年金」と銘打つて拙ない文章を掲載してもらつたが、いつの日か、これを取り出して、これまでの苦戦の跡をふりかえりたいものだ。

(豊野村役場書記)

### 読者の声

「もくせい会」というグループを結成したのは、今から八年前。当時は子供たちは小さく、子供会をするにも、すべて私たちが世話をしやらねばならぬ程でした。

### 私たちの「もくせい会」

城南町高部落  
「もくせい会」グループ

私たちの若い嫁七人が、「もくせい会」というグループを結成したのは、今から八年前。当時は子供たちは小さく、子供会をするにも、すべて私たちが世話をしやらねばならぬ程でした。

グループでグリーンピースのピクニックをやりたいと思つていたやさき、城南地区がピース栽培の指定地となり、沢山のピースができましたので、早速ピクニック加工して、田植えには皆から喜ばれたり……。

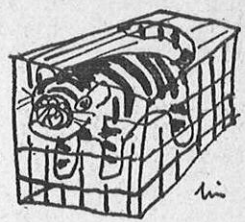
衣類も、冬物は簡易クリーニ

### ふるさと民話



玉東村の木葉山からとれる赤土を原料とするこの土偶は、江戸時代からあまたある郷土玩具の中で常に第1位を誇っている。

1300年の伝統をもつ日本でも古い民芸品としての独特の気品をたゞよわせて逸品とされている。素焼きで作られ、土のひねりもおもしろく、素朴でテクニクにも味がある。猿の種類には子持ち猿、見ざる言わざる、聞かざるなどがある。



### 「酩酊者規制法」

度をすぎた飲酒が、自分だけでなく、他人や社会にいろいろ害悪を及ぼしていることはご存じのとおり。そこで、酒のうで、公衆に迷惑をかけるような言動、はいつさいしないように……というのがこの法律。すでに七月一日から実施されている。

この法律は全文わずかに十条という短いものであるが、その中心点は、①泥酔者だけでなく、その一歩手前の酩酊者(酩酊者)が、公共の場所や乗物の中で乱暴をしたりわめいたりしている場合も警察に保護する。②この場合、警察官はある程度の実力を用いて制止するが、これに従わないで、公衆に著しく迷惑をかけた場合には、一万円以下の罰金。③酩酊者が自宅であはれている場合でも、警察官はその家の中に立ち入ることができる。

④アルコールの慢性中毒患者を保護した時は、保健所へ通報し、保健所はその医療の世話をする……ということになつてゐる。みなさん、とにかく酒もホドホドに……。

(県警察本部)



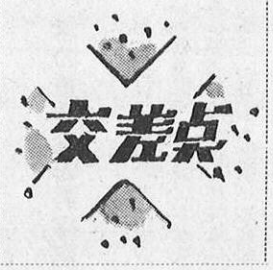
### 「不快指数」

私達の身体で、むし暑いとか、爽快だとか感じるのには、温度、湿度、風速が関係する。湿度が高いとむし暑く感じ、相当湿度が高くて、湿度が低く風があると涼しく感じる。

この感じの状態を数字で示そうと、アメリカで考えられたのが「不快指数」。

計算方法は乾燥と湿度の二つの寒暖計を用いて、次のようにやる。

大塚雄二(乾燥指数+)



### 交差点

この夏は赤ちやんが突然三十八度くらい熱を出し、小児マヒではないかと驚いてお医者にかけてたお母さんが多い。熱が高いわりに元気もよく、食欲もたいして減りもせず、吐いたり下痢したりすることもない。診察を受けると、どこも悪くない。これがいわゆる「夏期熱」というもの。

赤ちやんの体は、体温の調節が大人のようにうまくできないので、むし暑い時には、熱が十分に発散されず、体内にこもつて、体温が高くなるわけ。

治療法は、解熱剤では効果が無い。涼しい風通しのよい所に寝せてやるに限る。二、三日涼しい

中小企業助成策の盲点ともなつていた、零細小規模企業に対する施策の中心は経営改善普及であり、その普及事業の中心ともなるのがこの「経営改善普及員」。

普及員は担当地区内を巡回して、小規模事業者の経営や技術の相談相手となつていろいろと世話をする。

例えば税金対策の世話、記帳の指導、法規の相談や解説、取引の指導、金融のあつせんなど、それこそ小さな商店にまで、足マメに巡回して、よき相談相手となつてくれるので、非常に有難がられている。

(商政課)

### 「経営改善普及員」



いま県下には、四十七名の普及員が三十七の商工会や商工会議所に所属して、活躍しているが、今年度中に八十名に増員される。

また、県では千五百万円以上の助成措置をとり(今年度中に更に増加の見込み)また、普及員の研修会を開くなど、この事業の推進に力を入れている。この普及員に相談したい場合は、もよりの商工会議所へ。

(商政課)

### 「夏期熱」



日が続く自然に熱が下がることもありますが、暑い日が続きとまた高くなる。時には一週間以上も続くことがある。余病を起さないように栄養に気をつけ、番茶や湯さしみなど水分を十分に与えること。ただし、わけがわからない熱のときには早く小児科医の診察を受けるが安全。熊本は九月になつてもまだ暑い。赤ちやんの体にはくれぐれもご注意を。

(衛生部)